

# 平成20年度事業報告書

平成21年6月7日

特定非営利活動法人 I F E

代表理事 山道昌幸

電話番号 0426-57-7220

## 1. 事業の成果

平成20年度は当年度事業計画に基づき、以下の通り事業を実施し、平成21年6月7日に開催予定の総会において当該事業に係る収支決算を諮りました。

特定非営利活動に係る事業について、

- ①事業については、平成20年7月に契約満了となった旧日本語教師1名と交代し、新たに1名の新日本語教師を派遣することが出来た。現日本語教師2名は、日本に興味を持っているベナン人に対して無料で日本語教育を行うと共に、日本文化を広めている。
- ②事業については、ベナン共和国公認の I F E 財団と提携し、ベナンにある6つの小学校の教師に対して相談・指導を行うと共に、ベナン共和国の教育省と協力し、ベナンの初等教育の発展に尽力している。また、I F E 財団はベナン政府の諮問機関である教育に関わる会議に出席し、義務教育の無料化を訴え、小学校の無料化を実現し、更に中学校の無料化を目指している。
- ③事業については、ベナン共和国公認の I F E 財団と提携し、ベナン共和国各地の現地調査をすると共に、ベナン政府に対して、医療・福祉に関する助言を行っている。また、当法人が現地に設立した6つの小学校において給食を出すことが出来るよう、プロジェクトを企画して実施に向けて準備をした。
- ④事業については、当法人において、現地の観光情報を担当しているスタッフが現地視察をし、『ベナンへ行こうよ 西アフリカ・ベナン共和国観光ガイドブック』を製作した。
- ⑤事業については、ベナン共和国にある日本語学校で学習していた留学生について、それぞれの専門分野を学ばせるべく、日本の大学、大学院、専門学校等に入学させる事が出来た。
- ⑥事業については、現地調査で得た情報をHPなどで公開し、講演会等も開催して現地の状況を多くの日本の方々に伝えることが出来た。また、イベントを主催し、会員様、一般の方々と共に、アフリカに関する状況を学びあう事ができた。
- ⑦事業については、井戸を必要とする所を現地調査して回り、現地の住人の意見を聞き、ベナン政府への助言を行った。また、修理、補修も行った。
- ⑧事業については、現地調査をし、学校を必要としているところの優先順位につき、ベナン政府に対し、助言をした。

「その他の事業」について、

- ①事業については、活動を行わなかった。
- ②事業については、現地調査をもとに、ベナンに関する観光情報をまとめた。
- ③事業については、パンフレット、講演会等で2団体の広告宣伝を行った。

## 2 事業の実施に関する事項（平成20年4月1日～平成21年3月31日）

### （1）特定非営利活動に係る事業

定款の 事業名	事業内容	実施 日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
①	アジア・アフリカでの日本語教育普及事業	通期	ベナン	8名	ベナン人	1,289
②	アジア・アフリカでの日本文化及び日本事情常会事業	通期	ベナン	8名	ベナン人	0
③	アフリカ諸国の教員養成事業	通期	ベナン	2名	ベナン人	0
④	アジア・アフリカ諸国の医療・福祉に係わる教育研修事業	通期	ベナン	1名	ベナン人	2,001
⑤	アフリカ諸国に関わる出版物発行事業	通期	日本	2名	日本人 ベナン人	0
⑥	アジア・アフリカ諸国における技術研修生派遣事業	通期	ベナン 日本	9名	ベナン人	736
⑦	アフリカ諸国に関わる調査研究、情報収集及び提供事業	通期	ベナン 日本	9名	日本人 ベナン人	306
⑧	アフリカ諸国における井戸掘り事業	通期	ベナン	1名	ベナン人	3,000
⑨	アフリカ諸国における学校建設事業	通期	ベナン	1名	ベナン人	18,637

### （2）その他の事業

定款の 事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者 の人数	受益対象者の 範囲及び人数	支出額 (千円)
①	物品販売事業	通期	日本	9名	日本人	0
②	アジア・アフリカ諸国の観光推進事業	通期	ベナン	6名	ベナン人 日本人	0
③	広告宣伝事業	通期	ベナン 日本	5名	日本人	2,000